



図書館だより

令和7年3月卒業特集号
近衛中学校
図書館&図書委員会

ご卒業おめでとございます

鼓動が揺らすこの大地とハイタッチ

全て懸けたあの夏も

色褪せはしない 忘れられないな

今日を生きる為に。

探す宛ても無いのに

失くしてしまう僕らは

何のために 誰のために

傷を増やしてゆくんだろう

雨が降るその後に

緑が育つように

意味の無い事は無いと信じて進もうか

うか

答えがない事ばかり

だからこそ愛そうとも

：大森元貴「ライラック」歌詞より抜粋

2年図書委員のおすすめの本

2年委員が、心をこめてお薦めします。ぜひ読んでみてください!!

甲子園が割れた日

(中村 計：著)

松井秀樹選手は甲子園で、相手校から5打席連続敬遠をされてしまう!この時の相手チームの考え、選手、監督の思いは?知らない真実など、いろいろなことを知ることが出来る本です。



バチカン奇跡調査官

(藤木 稟：著)

この本は、バチカンの奇跡調査官である平賀とロベルトが世界中の奇跡を調査し、その裏に隠された事件を解決していくというお話です。キリスト教に興味がない人でも、楽しく読めるお話なので、ぜひ読んでもらいたいです。



ブルーピリオド

(時海 結以：著 山口 つばさ：原著)

主人公は突然一枚の絵に魅了され...今まで美術の世界は遠いものだと思っていたけれど、この本を読めると、美術についてたくさん知れるから少しだけ美術が身近に感じるようになり、また美術についてもっと知りたいと思えるので、おすすめです!!



2020 マンガ大賞
受賞作品

★図書館も新学年の準備をします。図書館の、本の返却をよろしくお願ひします。



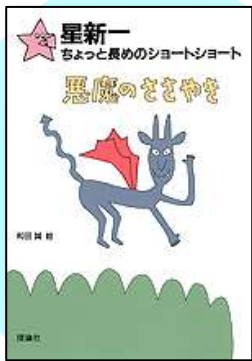
かがみの孤城 (辻村深月：著)

2018年本屋大賞受賞作品。中学生の多感な時期に、みんなと同じような悩みを持っている子がたくさん出てくるお話です。悩みがある人はぜひ読んでください。ミステリー要素もあり、おすすめです。



天心語録 (那須川天心：著)

キックボクサー、総合格闘家を経験して、現在はプロボクサーとして活躍中の彼。生きるうえでの心得をたくさん書いてあるので、自信や勇気をもたらえてとてもいい本です。不安な時はこの本を読めば、スッキリします。



悪魔のささやき (星新一：著)

誰でも気軽に読める本です！とても面白い展開が多くて、とても良い作品だと思います。読み終わると、「面白い」と「コワイ」が両方味わえます。短編集なので、読み疲れなし!!



ふたご (藤崎彩織：著)

ポイントはなんといっても、小説で、ノンフィクションの作り方をしている点です。「世界の終わり」(セカオワ)というバンドのメンバーである藤崎彩織 (Saori) さんの実体験を描いたものです。メンバーの複雑な関係性の中で、たくさんの大きな壁に直面して行きます。時に青春、時にサスペンス、そんなたくさんの要素を持つ「ふたご」をぜひ。



個人貸出、学級文庫、授業での利用など、全校生徒の皆さんには、3500冊以上の貸出をしてもらいました。本のリクエストや近衛 week など、委員会の活動に多くのご協力をいただき、本当にありがとうございました。

好きな本、学習の本、息抜きの本…本を読むことは、著者という人と出会うこと。知らなかった新しい世界、言葉、考えに触れることができます。本をたくさん楽しみましょう!! 来年度もよろしくお願ひします。(図書館&図書委員会)

